EPSON
EXCEED YOUR VISION

MAXART
PX-6200S/PX-6500

長尺印刷の操作方法

本機で長尺印刷をするときの操作手順を説明しています。本書の手順に沿って操作すると、横断幕や垂れ幕、パノラマ印刷などをロール紙に印刷できます。
原稿を作成するアプリケーションは、Microsoft Word、 Microsoft Excel、 Microsoft PowerPointを例に説明しています。長尺印刷をするときの参考としてお使いください。

NPD1704-00

Apple の名称は Apple Computer, Inc. の商標または登録商標です。
Microsoft、Windows は米国マイクロソフトコーポレーションの米国およびその他の国における登録商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

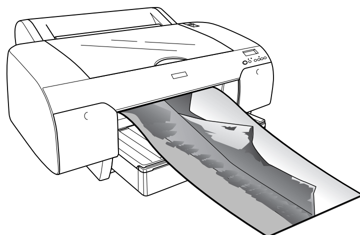
ご注意

①本書の内容の一部または全部を無断転載することは固くお断りします。
②本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
③本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたらご連絡ください。
④運用した結果の影響については、③項にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
⑤本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、またはエプソンおよびエプソン指定の者以外の第三者により修理・変更されたこと等に起因して生じた障害等につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。
⑥エプソン純正品およびエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。この場合、修理などは有償で行います。

© セイコーエプソン株式会社　2005

長尺印刷の手順

ロール紙を使って、横断幕や垂れ幕、パノラマ写真などを印刷する手順を説明します。



長尺印刷には、以下の 2 種類があります。

プリンタドライバの［給紙方法］	使用可能なアプリケーションソフト
ロール紙	一般的な文書作成ソフト、画像編集ソフトなど
［ロール紙 長尺モード］	長尺印刷対応ソフト

印刷可能な用紙サイズは、以下の通りです。

	PX-6200S/PX-6500	
用紙幅	203mm ～ 432mm	
用紙長さ*	Windows 2000/XP： 最大 15000mm Windows 98/Me： 最大 1117.6mm	Mac OS 9： 最大 1117.6mm Mac OS X： 最大 15240mm

* 長尺印刷対応のアプリケーションソフトでは、用紙長さの最大は 15000mm（15m）です。プリンタの仕様では、15000mm（15m）まで印刷できますが、印刷するアプリケーションソフトやコンピュータの環境により、実際に印刷できる長さは制限されます。


注意 長尺印刷をする前に、ロール紙が印刷物のサイズ以上残っていることを確認してください。

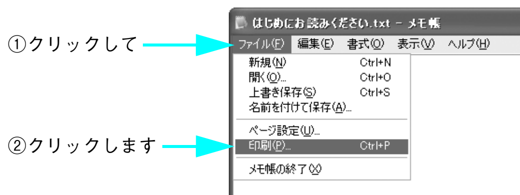
アプリケーションソフトの設定

アプリケーションソフト側で、長尺印刷向けに印刷データの作成と設定をします。
アプリケーションソフト側の最大設定可能サイズより、印刷したい用紙のサイズの方が小さい、または同サイズの場合は、希望の用紙サイズを指定します。逆に、印刷したい用紙のサイズがアプリケーションソフトの最大設定可能サイズより大きい場合は、アプリケーションソフト上で設定可能な用紙サイズに縮小して印刷データを作成します。印刷時に、プリンタドライバの［拡大 / 縮小］－［フィットページ］機能（Mac OS X 以外）を使用して拡大印刷します。
Microsoft Word、Microsoft Excel、Microsoft PowerPoint での設定と印刷方法については、以下のページを参照してください。
本書 15 ページ「アプリケーションソフトごとの設定例」

プリンタドライバの設定

Windows の場合

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**
アプリケーションソフトで、［ファイル］－［印刷］をクリックします。



2 **本機を選択して、［プロパティ］（または［詳細設定］など）をクリックします。**



プリンタドライバの設定画面が表示されます。



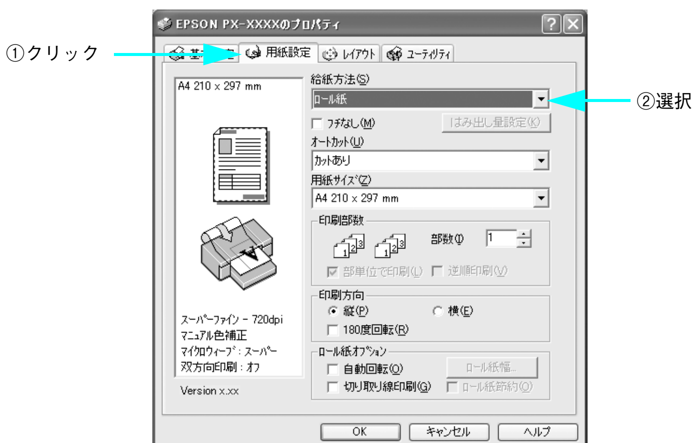
3 ［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。

プリンタにセットした用紙の種類に合わせて［用紙種類］を選択します。本機で使用できる用紙種類については、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。



> **参考**
> - ［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示され、印刷イメージを確認できます。
> - 給紙方法によって、使用できない用紙はグレーアウト表示されます。

4 ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］で［ロール紙］または［ロール紙 長尺モード］を選択します。

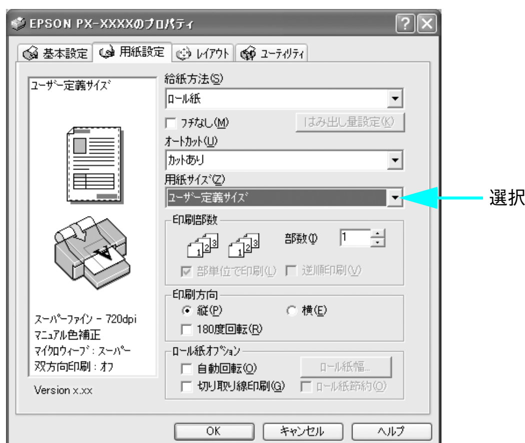


> **参考**
> ［ロール紙 長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトで使用できます。

5 ［オートカット］で、［カットあり］または［カットなし］を選択します。



6 ［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。



［ユーザー定義サイズ］で自由に用紙サイズを設定できます。

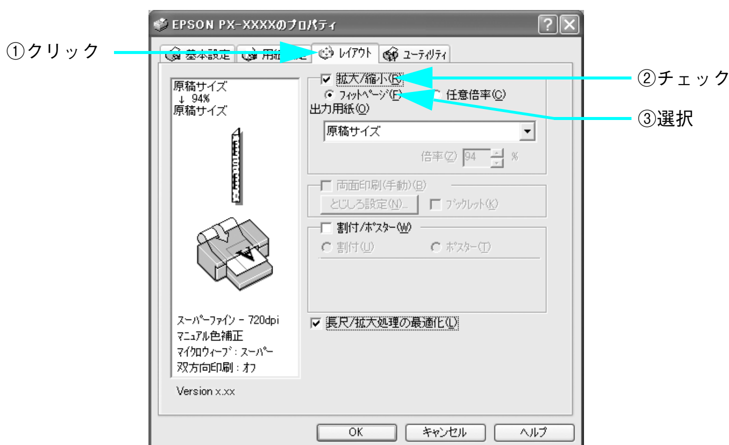
OS	項目	PX-6200S/PX-6500
Windows 2000/XP	用紙幅	89mm ～ 432mm
	用紙長さ	127mm ～ 15000mm
Windows 98/Me	用紙幅	89mm ～ 432mm
	用紙長さ	127mm ～ 1117.6mm

参考

- ［用紙幅］には 432mm よりも大きい長さを入力できますが、実際には 432mm までしか縮小印刷のために印刷されません。印刷可能な用紙のサイズは、本書 3 ページを参照してください。
- 長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［ユーザー定義サイズ］を設定する必要ありません。プリンタにセットした用紙のサイズを選択し、手順 ⑨ へ進んでください。

［ユーザー定義サイズ］の作成方法は、以下を参照してください。
☞ 本書 15 ページ「アプリケーションソフトごとの設定例」

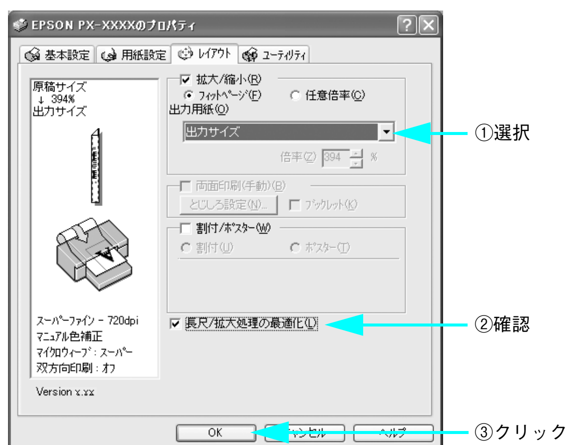
⑦ ［レイアウト］タブをクリックして、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］を選択します。



参考

長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙方法］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［フィットページ］を選択する必要ありません。［OK］をクリックして手順 ⑨ へ進んでください。

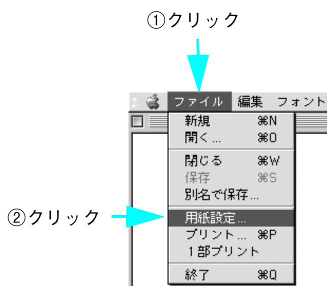
8 ［出力用紙］に印刷したい用紙のサイズを設定し、［長尺 / 拡大処理の最適化］にチェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。



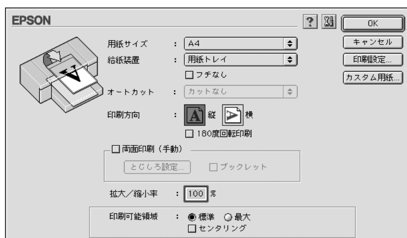
9 印刷を実行します。

Mac OS 9 の場合

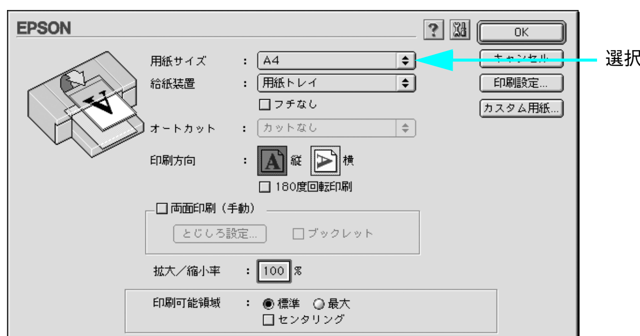
1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
アプリケーションソフトで、［ファイル］－［用紙設定］をクリックします。



［用紙設定］画面が表示されます。



2 **［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。**



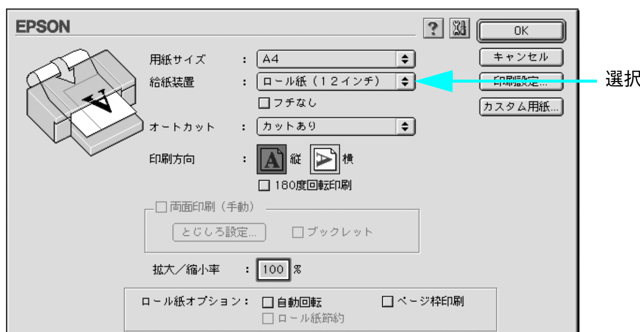
［カスタム用紙］で自由に用紙サイズを設定できます。

項目	PX-6200S/PX-6500
用紙幅	89mm ～ 432mm
用紙長さ	127mm ～ 1117.6mm

参考

- ［用紙幅］には　432mm　よりも大きい長さを入力できますが、実際には 432mm までしか縮小印刷のために印刷されません。印刷可能な用紙のサイズは、本書 3 ページを参照してください。
- 長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙装置］で［ロール紙 長尺モード］を選択すれば［カスタム用紙］を設定する必要ありません。プリンタにセットした用紙のサイズを選択し、手順 8 へ進んでください。

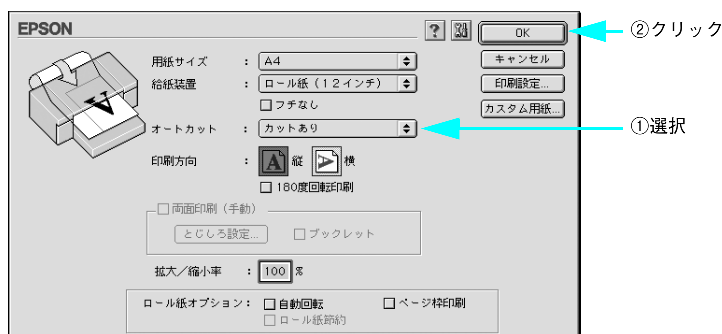
3 ［給紙装置］で、［ロール紙］または［ロール紙　長尺モード］を選択します。



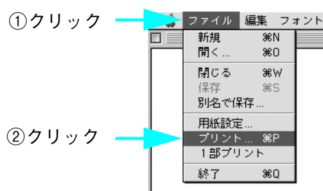
参考

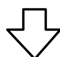
［ロール紙 長尺モード］は、長尺印刷対応のアプリケーションソフトで使用できます。

4 ［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択して、［OK］をクリックします。



5 **プリンタドライバの［印刷］画面を表示します。**
アプリケーションソフトで、［ファイル］－［プリント］をクリックします。





［印刷］画面が表示されます。



6 **をクリックします。**



参考

- 長尺印刷対応のアプリケーションソフトの場合、［給紙装置］で［ロール紙長尺モード］を選択すれば［フィットページ］を設定する必要ありません。手順 8 へ進んでください。
- ［用紙設定］画面から［印刷設定］をクリックして表示される［印刷設定］画面には、 は表示されません。必ず手順 1（9 ページ）の方法で［印刷］画面を表示してください。

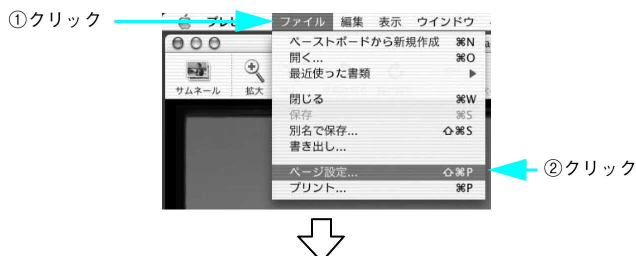
7 ［フィットページ］をチェックし、［出力用紙サイズ］から印刷したい用紙のサイズを選択します。



8 ［OK］をクリックして画面を閉じ、そのほかの設定を確認して、印刷を実行します。

Mac OS X の場合

1 **プリンタドライバの［用紙設定］画面を表示します。**
アプリケーションソフトで、［ファイル］－［ページ設定］または［用紙設定］をクリックします。



［用紙設定］画面が表示されます。



2 **［対象プリンタ］で本機を選択し、［用紙サイズ］で、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを選択します。**



［カスタム用紙］で自由に用紙サイズを設定できます。

項目	PX-6200S/PX-6500
幅	87mm ～ 432mm
長さ	127mm ～ 15240mm

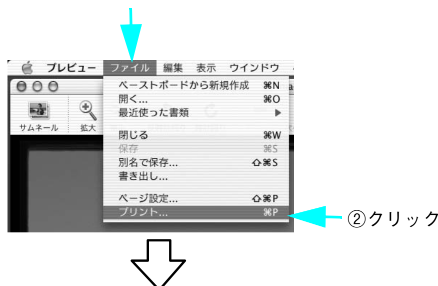
参考 ［長さ］には15240mmよりも大きい長さを入力できますが、実際には15240mm（15.24m）までしか印刷されません。印刷可能な用紙のサイズは、本書３ページを参照してください。

3 **印刷する用紙のサイズに合わせて、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを拡大する倍率を指定します。**



4 **［OK］をクリックして画面を閉じ、以下の手順で［印刷］画面を表示して印刷を実行します。**

アプリケーションソフトで、［ファイル］－［プリント］をクリックします。



［印刷］画面が表示されます。



アプリケーションソフトごとの設定例

ここでは、Microsoft Word 2003 、Microsoft Excel 2003、Microsoft PowerPoint 2003 を例に、それぞれのアプリケーションソフトで長尺印刷する場合の設定と印刷方法を説明します。

Microsoft Word 2003 の場合

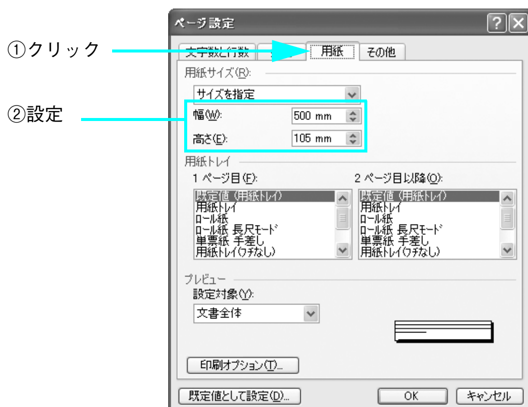
A2（16.5 インチ /420mm）幅のロール紙で、長さ 2.0m（2000mm）の横断幕を作成します。
Microsoft Word では、実寸の４分の１に縮小した原稿を作成します。



1 Microsoft Word 2003 を起動します。

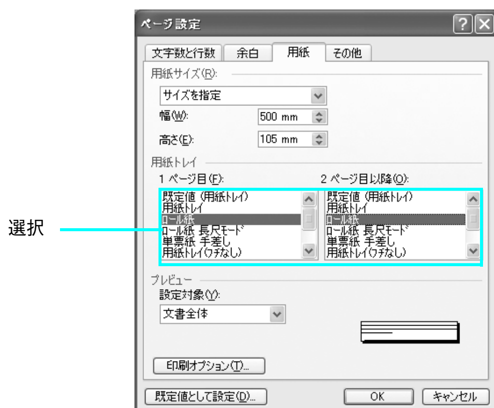
2 ［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択し、［用紙］タブをクリックして、［幅］と［高さ］を以下のように設定します。

項目	設定値
［幅］	2.0m（2000mm）の 4 分の 1 = 500mm
［高さ］	A2（420mm）の 4 分の 1 = 105mm

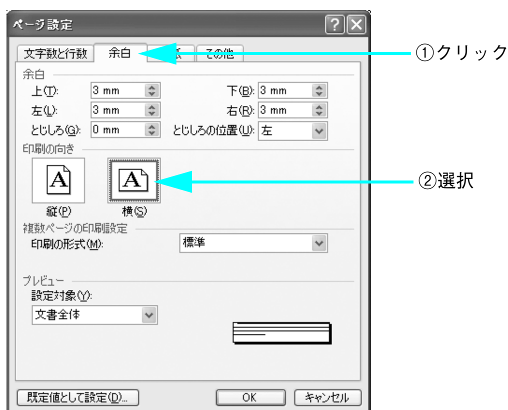


参考　印刷するプリンタとして本機を選択しておく必要があります。本機の選択方法は手順 7（17 ページ）を参照してください。

3 同じ画面の［用紙トレイ］で、［1 ページ目］と［2 ページ目以降］とも［ロール紙］を選択します。



4 ［余白］タブをクリックし、［印刷の向き］を選択します。ここでは、横向きの原稿を作成しますので［横］を選択します。



5 必要に応じて、その他の項目を設定し、［OK］をクリックします。

6 Microsoft Word 2003 で原稿を作成します。

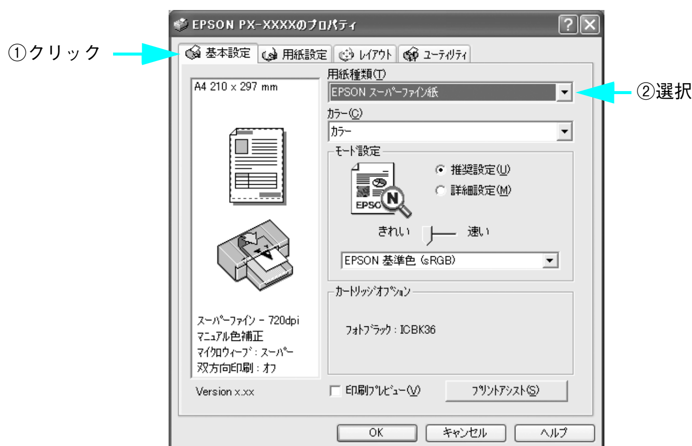


7 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択し、本機を選択して、［プロパティ］をクリックします。



8 ［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。

プリンタにセットした用紙の種類に合わせて［用紙種類］を選択します。
本機で使用できる用紙種類については、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。

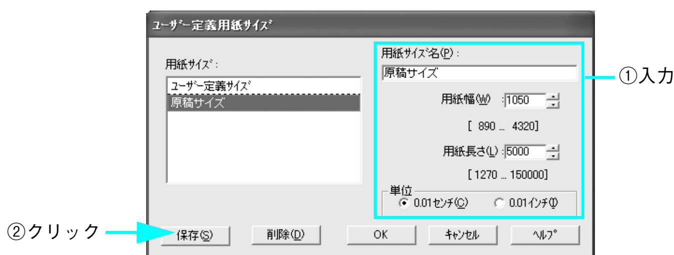


参考 ［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示され、印刷イメージを確認できます。

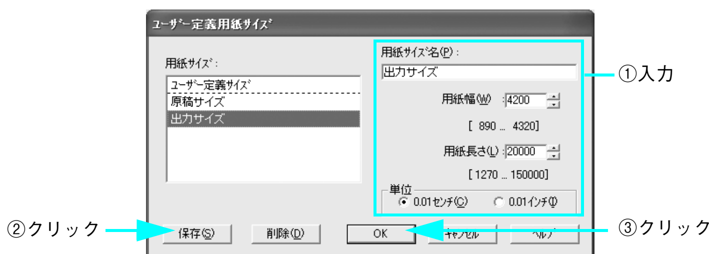
9 ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を［ロール紙］に設定し、［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択します。



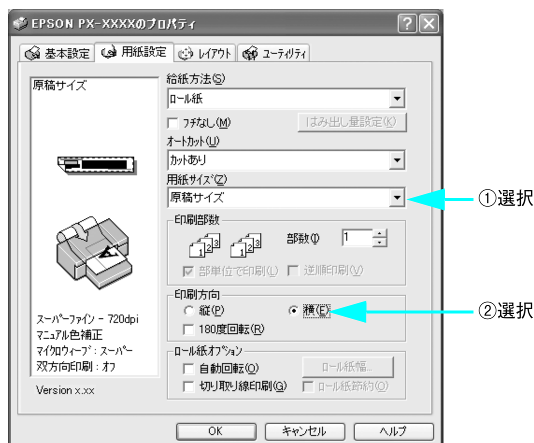
⑩ ［用紙サイズ］に、Microsoft Word 2003 で作成した原稿のサイズを設定します。［ユーザー定義サイズ］を選択し、［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力し、［保存］をクリックします。



⑪ 手順 ⑩ と同様にして、印刷する用紙のサイズを設定します。
［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力して、［保存］をクリックし、［OK］をクリックします。



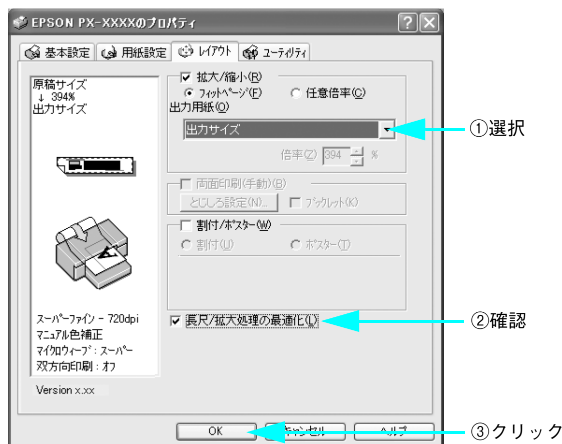
⑫ ［用紙サイズ］に、手順 ⑩ で設定した原稿のサイズを設定し、［印刷方向］を選択します。［用紙方向］は Microsoft Word 2003 での設定（手順 ④）に合わせてください。ここでは［横］を選択します。



⑬ ［レイアウト］タブをクリックし、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］をクリックします。



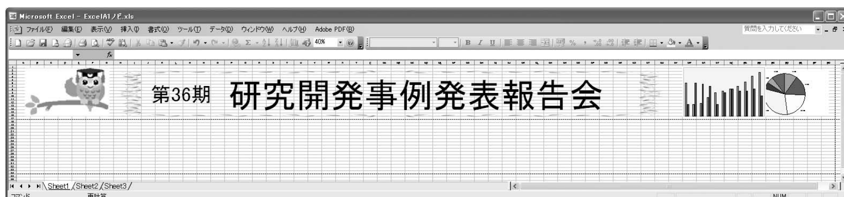
⑭ ［出力用紙］から、手順 ⑪ で設定した［出力サイズ］を選択し、［長尺 / 拡大処理の最適化］にチェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。



⑮ 印刷を実行します。

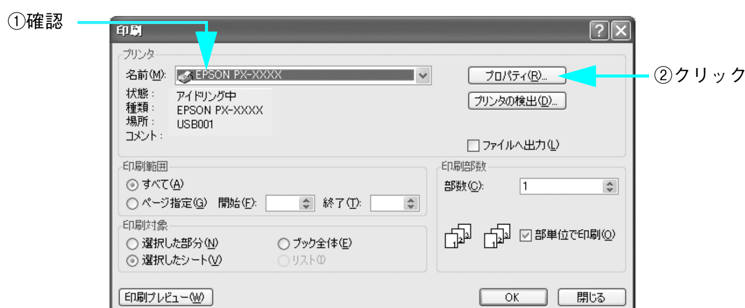
Microsoft Excel 2003 の場合

A2(16.5インチ/420mm)幅のロール紙で、長さ4m(4000mm)の横断幕を作成します。Microsoft Excel では、実寸の 4 分の 1 に縮小した原稿を作成します。



1. **Microsoft Excel 2003 を起動します。**

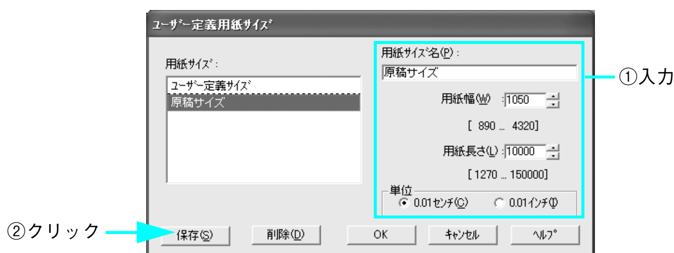
2. **作成する原稿のサイズと、印刷する用紙のサイズを設定します。**
[ファイル] メニューから [印刷] を選択し、本機を選択して、[プロパティ] をクリックします。



3. **[用紙設定] タブをクリックし、[用紙サイズ] から [ユーザー定義サイズ] を選択し、アプリケーションソフトで作成する原稿のサイズを以下のように設定します。**

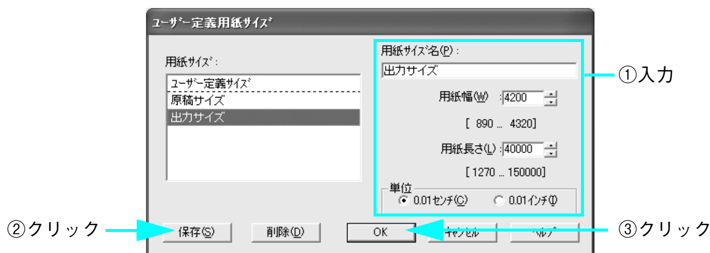
項目	設定値
[幅]	A2（420mm）の 4 分の 1 ＝ 105mm
[高さ]	4m（4000mm）の 4 分の 1 ＝ 1000mm

[用紙サイズ名]、[用紙幅]、[用紙長さ] を入力し、[保存] をクリックします。



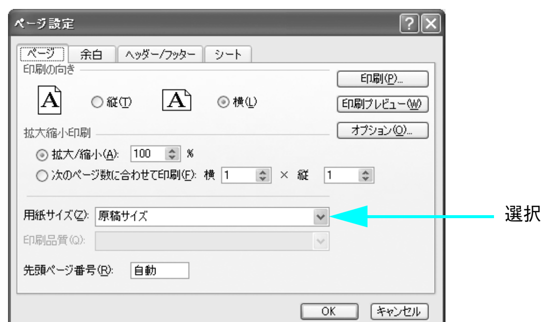
4 **手順 3 と同様にして、印刷する用紙のサイズを設定します。**

［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力して、［保存］をクリックし、［OK］をクリックします。



5 **［OK］をクリックしてプリンタドライバの画面を閉じ、［閉じる］をクリックして［印刷］画面を閉じます。**

6 **［ファイル］メニューから［ページ設定］を選択して、［ページ］タブをクリックし、［用紙サイズ］から、手順 3 で設定した［原稿サイズ］を選択します。**

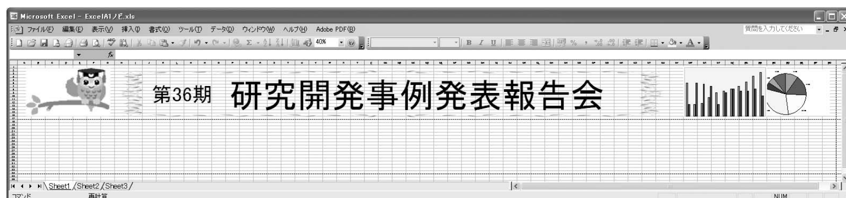


7 **作成する原稿に合わせて［印刷の向き］を選択します。ここでは、横向きの原稿を作成しますので［横］を選択します。**



8 その他の項目も設定し、[OK] をクリックして画面を閉じます。

9 Microsoft Excel 2003 で原稿を作成します。



10 [ファイル] メニューから [印刷] を選択し、本機を選択して、[プロパティ] をクリックします。



⑪ **［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。**

プリンタにセットした用紙の種類に合わせて［用紙種類］を選択します。
本機で使用できる用紙種類については、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。



参考 ［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示され、印刷イメージを確認できます。

⑫ **［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を［ロール紙］に設定し、［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択します。**



⑬ ［用紙サイズ］から、手順 ❸ で設定した［原稿サイズ］を選択します。



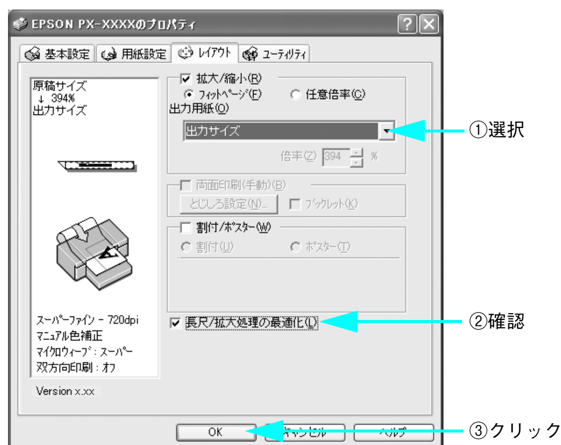


［印刷方向］は、Microsoft Excel 2003 での設定（手順 ❼）に合わせてください。ここでは、［横］を選択します。

⑭ ［レイアウト］タブをクリックし、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］を選択します。



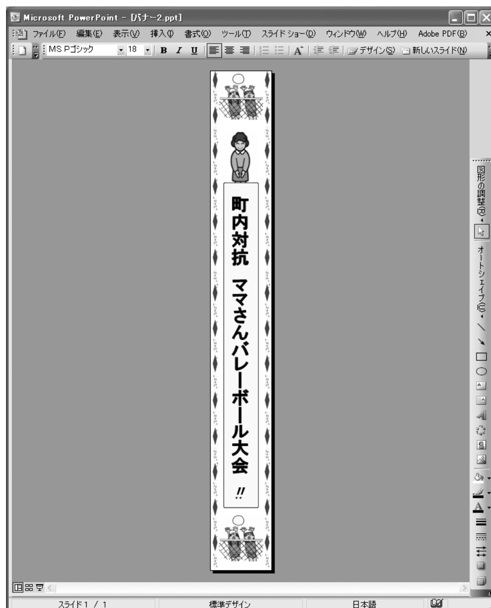
⑮ ［出力用紙］から、手順 ❹ で設定した［出力サイズ］を選択し、［長尺 / 拡大処理の最適化］にチェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。



⑯ 印刷を実行します。

Microsoft PowerPoint 2003 の場合

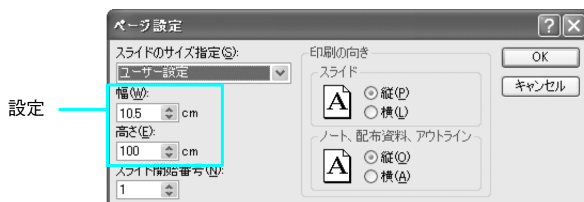
A2(16.5インチ/420mm)幅のロール紙で、長さ4m(4000mm)の垂れ幕を作成します。PowerPoint では、実寸の 4 分の 1 に縮小した原稿を作成します。



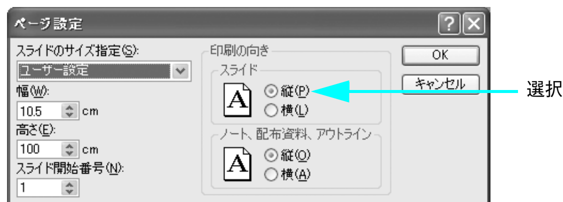
1. Microsoft PowerPoint 2003 を起動します。

2. [ファイル] メニューから [ページ設定] を選択し、[幅] と [高さ] を以下のように設定します。

項目	設定値
[幅]	A2（420mm）の 4 分の 1 ＝ 10.5cm（105mm）
[高さ]	4m（4000mm）の 4 分の 1 ＝ 100cm（1000mm）

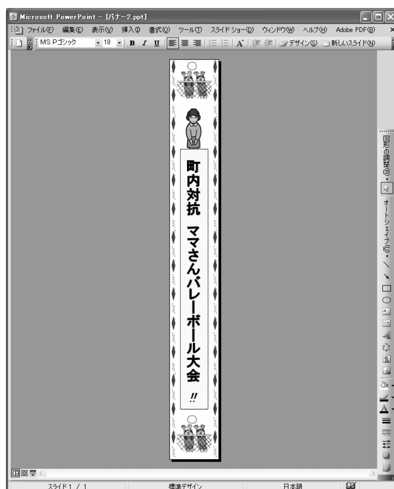


3 作成する原稿（スライド）に合わせて［印刷の向き］を選択します。ここでは、縦向きの原稿を作成しますので［縦］を選択します。



4 ［OK］をクリックして画面を閉じます。

5 Microsoft PowerPoint 2003 で原稿を作成します。

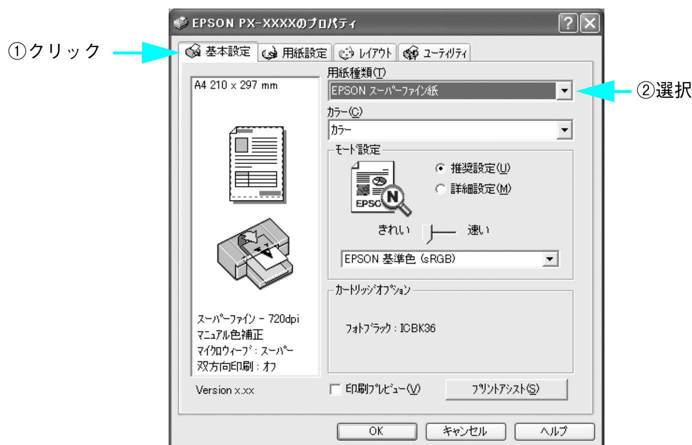


6 ［ファイル］メニューから［印刷］を選択し、本機を選択して、［プロパティ］をクリックします。



7 ［基本設定］タブをクリックし、［用紙種類］を選択します。

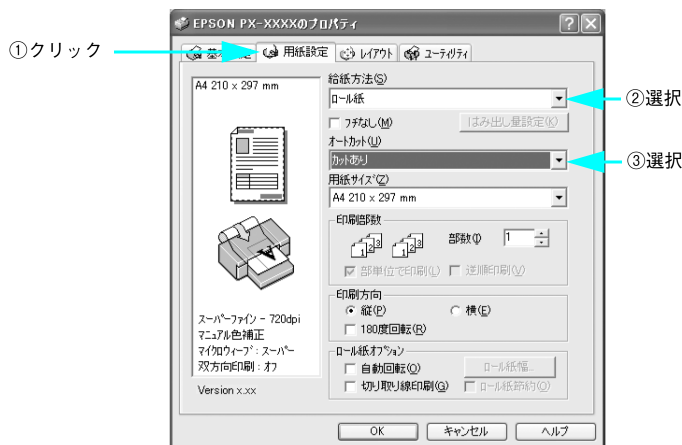
プリンタにセットした用紙の種類に合わせて［用紙種類］を選択します。
本機で使用できる用紙種類については、プリンタに添付の取扱説明書を参照してください。



参考

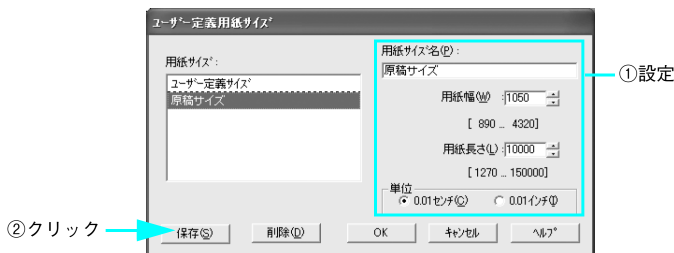
［印刷プレビュー］をチェックすると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示され、印刷イメージを確認できます。

8 ［用紙設定］タブをクリックし、［給紙方法］を［ロール紙］に設定し、［オートカット］で［カットあり］または［カットなし］を選択します。



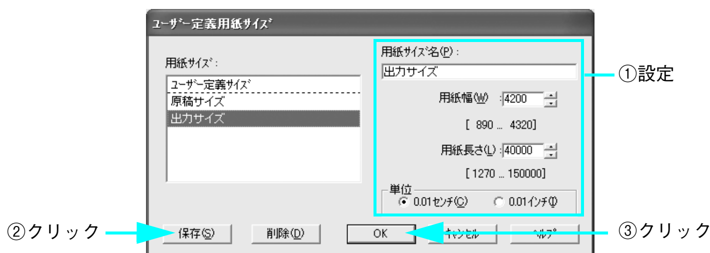

［印刷方向］は、Microsoft PowerPoint 2003 での設定（手順 3）に合わせてください。ここでは、［縦］を選択します。

9 ［用紙サイズ］に、アプリケーションソフトで作成した原稿のサイズを設定します。［ユーザー定義サイズ］を選択し、［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力し、［保存］をクリックします。

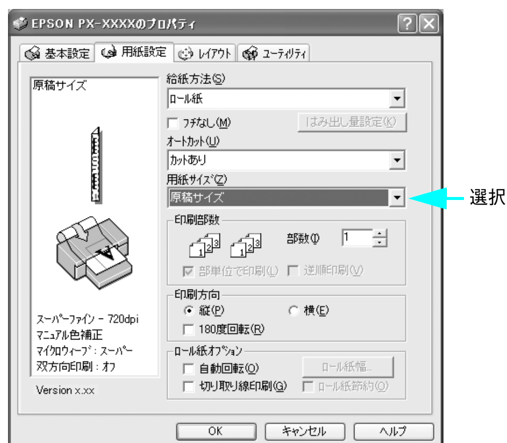


⑩ 手順 ❾ と同様にして、印刷する用紙のサイズを設定します。

［用紙サイズ名］、［用紙幅］、［用紙長さ］を入力し、［保存］してから［OK］をクリックします。



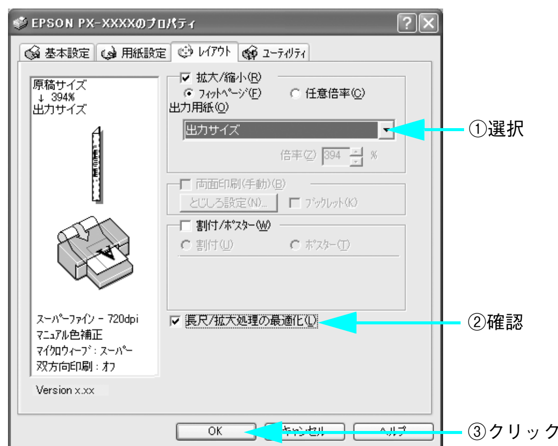
⑪ ［用紙サイズ］から、手順 ❾ で設定した［原稿サイズ］を選択します。



⑫ ［レイアウト］タブをクリックし、［拡大 / 縮小］をチェックし、［フィットページ］を選択します。



⑬ ［出力用紙］から、手順 ⑩ で設定した［出力サイズ］を選択し、［長尺 / 拡大処理の最適化］にチェックが付いていることを確認し、［OK］をクリックします。



⑭ ［印刷］をクリックして、印刷を実行します。